

(仮称)東淀川区菅原6丁目 集合住宅

(計画認定:令和8年1月8日)

このマンションは、耐震性や耐火性など建物の安全性が確保されていることに加え、防災に関する啓発活動を継続的に行うなど、災害に対する対策が図られています。
また、生活用水の確保のため雨水貯留槽の設置や、敷地内の浸水想定に対応するための緊急用土のう袋を備蓄倉庫に備蓄しています。



＜物件概要＞	
申請者	JR西日本不動産開発株式会社
設計者	株式会社IAO竹田設計
所在地	大阪市東淀川区菅原6丁目599番
形式・戸数	分譲 認定戸数261戸(総戸数 261戸)
構造・階数	RC造 地上15階建
タイプ	新築型

＜計画認定の概要＞

1. 建造物の構造	
耐震性	耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)等級 1級
耐火性	耐火建築物
浸水対策	災害時に設置する緊急用土のう袋を防災備蓄倉庫に備蓄

2. 建築物内部の安全性	
家具転倒防止対策	・家具の固定が可能な仕様の壁 ・家具転倒防止マニュアルの作成・配布 など
住戸内からの通行確保	耐震枠付玄関ドアの設置
エレベーター	地震時管制運転装置の設置
防災倉庫・救出救助資器材	防災倉庫にバールやジャッキ、布担架など災害時に役立つ救出・救助資器材の備蓄

3. 避難時の安全性に関する基準	
落下防止対策	バルコニーを設置、ガラスは安全ガラス など

4. 災害に対する備え	
災害後の生活維持	・雨水貯留層の設置 ・敷地内に、災害後の避難生活に有効な面積のオープンスペースを確保 ・高層住戸住民の避難生活に使用できる屋内スペースを低層部に設置 ・防災に関する啓発活動を継続的に行う

5. 防災アクションプランの策定(管理規約に規定)	
防災アクションプラン	・マンションに備わっている防災性能、防災設備、備品・備蓄物資、災害に対する備えや管理組合にて行う対策などを記載 ・地域貢献(救出・救助資器材の貸し出し など) など